別添1

提案書

* 提案書は、１．要約版、２．本文、３．利害関係、４．事業化計画からなります。
* １．要約版、２．本文、３．利害関係の提出は必須です。
* ４．事業化計画の提出は任意です。提出しない場合、４．を削除して提出してください。

４．事業化計画を□提出する

 □提出しない

（いずれか該当するほうを■）

[要約版]

１．要約版

研究開発委託事業提案書［要約版］

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発項目 | *（○－○）「○○○○○○○○」**（例示）**（a-1）AI を活用した自動車の完成検査の精緻化・合理化* |
| 提案方式 | □全体提案、□部分提案（該当するほうを■としてください）*全体提案は、研究開発項目の内容の全体を実施する提案の場合。部分提案は、研究開発項目の内容の一部を実施する提案の場合。研究開発項目の内容は、研究開発計画、公募要領を参照。* |
| 研究開発テーマ | *研究開発項目をブレイクダウンした研究開発テーマを設定してください。共同提案の場合、実施先ごとに研究開発テーマを設定するようにしてください。**（例示）**１．○○○○○○の設計（株式会社○○）**２．△△△△△△の開発（国立研究開発法人△△）**３．××××××の評価（××大学）* |
| 1. 研究開発の概要 | *提案書1-1及び1-2の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* |
| 2. 研究体制 | *提案書2．の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* |
| 3. 研究期間及び予算規模 | *研究開発期間：2020年度**予算規模：○○百万円（総額）* |
| 4. 連絡先 | *共同提案を行う場合、代表法人のみ記載してください。**住所：**名称：**連絡先：担当者所属**職名・氏名**郵便番号・住所**電話番号**ＦＡＸ番号**Ｅメールアドレス* |

（注）要約版は1枚以内にまとめてください。必要に応じて図表等を添付してください。

 [本文]

２．本文

プロジェクト名「規制の精緻化に向けたデジタル技術開発」

研究開発項目（○-○）「○○○○○○○○○○○○」

1. 研究開発の内容及び目標

1-1. 研究開発の内容

*・研究開発項目をブレイクダウンした研究開発テーマを設定し、研究開発テーマごとに研究開発の内容を記載してください。*

*（例示）*

*１．○○○○○○の設計（株式会社○○）*

*［研究開発の内容］*

*２．△△△△△△の開発（国立研究開発法人△△）*

*［研究開発の内容］*

*３．××××××の評価（××大学）*

*［研究開発の内容］*

*・研究開発計画、公募要領に沿って、提案する研究開発内容を具体的に記載してください。*

*・「１－２．研究開発の目標」を達成するために解決すべき技術的問題とそれを解決する手法について、従来から一般的に行われている方法と比較するなどして、わかりやすく説明してください。*

*・国立研究開発法人又は公益法人が応募する場合は、そのプロジェクトの技術分野において、技術的な優位性を有することを提案書に明記してください。*

*・再委託先又は共同実施先の実施内容があれば、それぞれの役割分担を明確に説明してください。なお、国立研究開発法人から民間企業への再委託又は共同実施（再委託先又は共同実施先へ資金の流れがないものを除く。）は、原則認めておりません。*

*・当該委託業務の全部又は一部について、技術研究組合等が代表して応募する場合、参画する各企業等及び組合等のそれぞれの役割分担を明確に記載してください。*

1-2. 研究開発の目標

*2021年3月の最終目標（性能、定量的な目標等）を具体的に記入してください。具体的な目標設定は、採択審査における重要な審査項目の一つとなります。（「△△△△が可能なこと。」、「○○○○式であること。」、「△△△△については○○以上であること。」、「○○個以上について△△する。」、その他、可能な限り具体的かつ定量的な表現により記載）*

*採択は、2020年4月中旬を予定しています。*

*なお、最終目標（性能、定量的な特性等）の設定理由も簡潔に説明してください。*

1-3. 我が国の経済再生への貢献

*本研究開発項目の実施により、国内生産・雇用、輸出、内外ライセンス収入、国内生産波及・誘発効果、国民の利便性向上等、様々な形態を通じ、我が国の経済再生にいかに貢献するかについて、バックデータ＊も含め、具体的に説明してください。*

*＊：上記の基礎となる主要なバックデータ（背景、数値等）*

2. 実施体制

*本研究開発を受託した時の実施体制について、次のような図にまとめてください。共同で提案する場合、他の共同提案先を含めて役割が分かるよう記入ください。*

【実施体制】

研究開発責任者

・所属

・役職名

・氏名

ＮＥＤＯ

指示・協議

委託

○○株式会社（中小企業）

・研究実施場所：

○○センター（大阪）

・研究項目：

○○技術実証

○○研究所

・研究実施場所：

○○センター（お台場）

・研究項目：○○評価技術

○○技術研究組合

・研究実施場所：

○○センター（つくば）

・研究項目：

○○技術の開発、企業６社（企業名記入）

Ａ大学

・研究実施場所：

○研究室（つくば）

・研究項目：

○○評価技術

再委託

○○大学（つくば）

△△技術

○○大学（つくば）

＊＊技術

（注）機関ごとに、研究実施場所、実施項目を記載すること。

【研究実施場所】

*提案された研究開発を実施する場所とその選定した理由を記載してください。*

*（例示）*

*集中研究所：○○○○○研究所*

*選定理由　：□□□□□*

*分担研究所：△△△△△株式会社*

*△△△△△株式会社*

*選定理由　：□□□□□*

*（一部本邦外で実施する場合、その理由を記述してください。）*

3. 当該技術又は関連技術の研究開発実績

3-1. 当該提案に有用な研究開発実績

*研究開発項目に沿って、提案する方式又は方法に関する国内外の状況、その中での提案者の本研究開発若しくは本研究開発の円滑な遂行に資する関連研究開発の実績及びその位置づけ等を、研究発表等を引用して記載し、提案内容を遂行できる能力を有していることを携わる全ての研究機関（共同実施先及び再委託先を含む。）を対象に説明してください。*

3-2. 当該提案に使用する予定の現有設備・装置等の保有状況

*本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備の中で、提案者が保有する設備状況とその用途を記載してください。*

（例　示）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  設　備　名　称 |  内　　　　容（使用目的・仕様等を記入してください） |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

4. 研究開発予算と研究員の四半期展開及び予算の概算

4-1. 研究開発予算と研究員の四半期展開

*研究開発項目をどのような手順で行い、どの程度の経費が必要であるか以下のような一覧表にまとめてください。採択は、2020年4月中旬を予定しています。*

*共同提案の場合、各社ごとに提案された研究開発分担項目及び必要経費を分けて記入してください。*

*なお、参考のため、研究計画スケジュールを表す線の下の（　）内には、研究開発に投入される人員の予定人数を、博士号取得者の人数、それ以外の修士号取得者の人数、左記以外の学士号取得の人数、および左記以外の人数に分けて記載してください。*

受託者

（例示）

単位：百万円

（　）内は人数

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究開発テーマ | 2020年4-6月 | 2020年7-9月 | 2020年10-12月 | 2021年1-3月 | 計 |
| 1. ○○○○○の設計2. △△△△△の開発3. ×××××の評価 | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊）＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊）＊＊＊（＊）＊＊＊（＊） |
| 合計 | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊） |  |

（注）

１．消費税は、研究開発テーマごとに内税で計上してください。また、日本国以外に本社又は研究所を置く外国企業等において、その属する国の消費税相当額がある場合にも研究開発テーマごとに含めて計上してください。

5. 類似の研究開発

5-1. 現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発

*現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発がある場合には、その制度、研究開発テーマ及び内容を説明してください。（再委託先等も含みます）*

5-2. 現に実施している自己資金による類似の研究開発

*本研究開発を受託した後も並行して類似の自社研究を続ける場合には、その研究概要、目標（性能等）を明らかにしてください。また、受託を希望している研究と類似する自社研究を明確に区別できることを説明してください。*

6. 契約に関する合意

　*「○○　○○（代表者氏名(注)）」は、本研究開発項目「0-0 ○○○○○」の契約に際して、NEDOより提示された契約書（案）に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で資料を提出します。また、業務の実施においては、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づいて行います。*

*共同提案の場合は、『「○○　○○（代表者氏名）」、「○○　○○（代表者氏名）」および「○○　○○（代表者氏名）」は、』として、共同提案法人等それぞれの代表者からの合意を得てください。*

*（注）：会社、法人としての代表者の氏名を記載ください。*

利害関係の確認について

３．利害関係

* ＮＥＤＯは、採択審査に当たり大学・研究機関・企業等の外部専門家による採択審査委員会を開催します。この採択審査委員会では公正な審査を行うことはもちろん、知り得た提案情報についても審査以外の目的に利用することを禁じております。
* さらに、採択審査委員の選定段階で、ＮＥＤＯは利害関係者を排除すべく細心の注意を払っているところですが、さらに採択審査委員本人にも事前に確認を求め、より公平・公正な審査の徹底を図ることといたしております。
* そこで、提案者の皆さまには、採択審査委員に事前提供する情報の記載をお願いいたします。本書類にていただいた「提案者名」、「研究開発テーマ」及び「技術的なポイント」を採択審査委員に提示し、自らが利害関係者、とりわけ競合関係に当たるかどうか、の判断を促します。技術的なポイントについては、競合関係を特定することが可能と考える技術的なポイントを問題ない範囲で記載いただけますようお願いいたします。
* また、ＮＥＤＯが採択審査委員を選定する上で、利害関係者とお考えになる者がいらっしゃる場合には、別紙の記載欄に任意で記載いただいても構いません。なお、採択審査委員から、利害関係の有無の判断がつかないとのコメントがあった場合には、追加情報の提供をお願いする場合がございますので、御協力をお願いいたします。

|  |
| --- |
| （提案者名）*（※共同提案を行う場合は、併記してください。大学や公的研究機関の場合は、研究代表者について、大学又は大学院に所属する研究者は、学科又は専攻まで所属を、公的研究機関に所属する研究者は、部門やセンターまで所属を記載ください。）**○○株式会社**○○大学○○学部○○学科　教授　○○　○○**○○大学院○○研究科○○専攻　教授　○○　○○**○○研究所　○○部門　部門長　○○　○○* |

|  |
| --- |
| （研究開発テーマ）*○○の設計、△△の開発、××の評価* |

|  |
| --- |
| （技術的なポイント） |

|  |
| --- |
| （利害関係者とお考えになる者がいらっしゃる場合には、任意で御記載ください。）*該当しない場合は、「なし」と記載してください。* |

○○年○○月○○日

４．事業化計画

**研究開発成果の事業化計画書***（共同提案の場合、事業者ごとに記述してください。）*

（国内生産・雇用、輸出、内外ライセンス収入、国内生産波及・誘発効果、国民の利便性向上等の形を通じて、我が国の経済活性化の実現に努めるものとして、想定の範囲で記述してください。）

会社名 株式会社○○○○○○

1. 実用化・事業化を行う製品・サービス等の概要

1. 内容

*製品・サービス等の内容や、研究開発の成果が、当該製品・サービスへどのように反映されるか記載してください。*

1. 製作・実施等の制約

*製品・サービス等の製作・実施にあたって、必須となる材料等の調達先（国、企業、産地等）や制約等、サプライチェーン上の立ち位置等を記載してください。*

1. 用途（販売予定先）

*当該製品・サービスの想定される販売ルート（国、地域含む）、販売先等を記載してください。この販売先以外の分野等で利用できる場合は、それについても記載してください。また、自らが実用化・事業化するのではない場合には、どの様な形で製品・サービスが実用化されることを想定しているのかについて記載願います。*

2. 実用化・事業化への取組

1. 実用化・事業化に向けた計画等
*プロジェクト期間終了後5年間までの実用化・事業化を目指し実施する開発計画（開発拠点含む）、投資計画（製造拠点含む）、実用化・事業化能力等を記載願います。
また、当該委託・共同研究で行われる技術開発の内容以外で実用化・事業化のために必要な技術開発内容や、製品設計内容がある場合はそれらを具体的に記載し、どの様に達成するかについても併せて記載願います。*
2. 実用化・事業化を考えるに至った経緯（動機）

*実用化・事業化開発を目指した背景等について具体的に記載願います。
〈事業者における研究計画、事業計画等に基づき、どの様な背景で研究開発に取り組み、実用化・事業化を目指すに至ったのか記載願います。〉*

1. 実用化・事業化計画に対する申請者内におけるコミットメントの状況
*実用化・事業化計画について申請者内の販売部門など関連する事業部の責任者等との現時点でのコミットメント状況について記載願います。*
2. 実用化・事業化のスケジュール（今後５年程度）

3. 市場の動向・競争力

1. 市場規模（現状と将来見通し）／産業創出効果

*実用化を目指す製品・サービスに関する国内と海外の想定される市場規模（百万円）を示し、その根拠を記述してください。〈現状、及びプロジェクト期間終了5年後についてそれぞれ記載願います。〉*

*申請者のみの市場規模にこだわらず開発した製品の市場規模として捉えてください。*

*また、市場における申請者のシェアの推移を見通し、その根拠を記述してください。*